

2023年3月7日（第2版）

帯広厚生病院 及び 道内他院 脳神経内科に、通院又は入院中の／過去に
通院又は入院された患者さんまたはご家族の方へ

（臨床研究に関する情報）

当院、及び道内脳神経内科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

〔研究課題名〕 系統萎縮症における新旧診断基準の比較と有用性の検討

〔研究代表機関名・研究代表者名・所属〕

JA 北海道厚生連 帯広厚生病院 脳神経内科 足澤 萌奈美

〔共同研究機関名・研究責任者名〕

北海道大学病院 松島 理明

〔研究の目的〕

多系統萎縮症の新診断基準(The Movement Disorder Society Criteria for the Diagnosis of Multiple System Atrophy, MDS criteria)の有用性を検討する。

〔研究の方法〕

○対象となる患者さん

パーキンソン病，レビー小体型認知症，進行性核上性麻痺，大脳皮質基底核症候群と診断された患者さんのうち、起立性低血圧や排尿障害を合併しており、2014年1月1日から2022年8月31日までの間に当院及び上記の病院で治療を受けた方(上記診断基準の対照群として情報を利用させていただきます)。

○利用する検体・情報

検体：なし

情報：診断名，年齢，性別，病歴，神経所見，検査結果，MRI 所見

○送付方法

上記のカルテ情報は、統計学的データの解析のために北海道大学へ電子的配信で送付します。

〔研究実施期間〕

実施許可日～2023年12月31日（登録締切日：2023年3月31日）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりました

2023年3月7日（第2版）

い場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができません。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[研究責任者名・所属] 足澤 萌奈美（JA 北海道厚生連 帯広厚生病院 医師）

[連絡先・相談窓口]

JA 北海道厚生連 帯広厚生病院 脳神経内科

担当医師：足澤 萌奈美/松島 理明

住所：帯広市西 14 条南 10 丁目 1 番地

電話：0155-65-0101 FAX：0155-65-0105